

るりこう  
寺だより「瑠璃光」

第12号 元旦号 平成22年1月1日

発行責任者 倉松俊弘・編集 護持会総務広報 阿部泰治

真言宗 智山派

医王山 阿弥陀院 薬王寺

TEL : 0289-65-5315 FAX : 0289-64-5339

URL : <http://www.yakuohji.or.jp>

新年のご挨拶

薬王寺・円明院

住職 倉松俊弘

新年あけましておめでとございませ  
す。昨年は、日本を始め世界において、  
政治、経済、環境など変化の年でもあり  
ました。皆様にとつてどのような年でし  
たでしょうか？

「諸行無常」。この世は常に移り変わ  
り、そこにはかなさ、そして尊さを学び  
とります。しかし、この世でも、いつの  
世でも変わらないものがあります。それ  
は、仏の教え（仏智）です。仏教とは実  
践的道德であり、悪いことをせず、良  
いことを行うことです。この身このまま  
で仏の教えを守ること。それが即身成仏  
です。

さて、今年寅年です。「虎は千里行  
つて千里帰る」と言われ、子を思う親の  
愛情が深いことの喩えにされています。  
我々人間も子を思う心、親に感謝をする  
心を忘れることなく、慈悲心に満ちた毎  
日の生活をしたいものです。

どうか今年が、皆様にとつて良い年に  
なりますようお祈り申し上げます。

合掌

法要のご案内 1～9月

1月 8日(金) 初薬師 招福鹿沼七福神縁日 早朝護摩供法要 午前6時～ 本堂、七福神堂前にて  
年が明けて初めて迎える縁日で、毎月8日にご本尊さまと七福神縁日法要を行っております。

毎月8日には、法要後に「薬師粥」のご奉仕がございます。

2月15日(月) 涅槃会(常楽会) 午前6時～ 本堂にて 本堂に涅槃図を一週間おまつりしています。  
お釈迦さまが入滅にゅうめつされた2月15日に、その徳を偲び、感謝を捧げるために行う法要で、涅槃図を掲げます。

3月16日(火) 正御影供法要・春季彼岸会 住職法話 午前11時～ 本堂にて

弘法大師は、承和2年(835)3月21日にご入定されました。大師の恩恵へ感謝を表すために御影みえいをおまつりし  
法要を行います。当寺では、正御影供に併せて、春彼岸法要を厳修しています。

3月18～24日 春季彼岸

4月 8日(木) 花まつり ご本尊薬師瑠璃光如来縁日 午前6時～ 本堂にて

釈尊の誕生日を祝う「仏生会」、誕生仏をおまつりし、甘茶供養を行います。8日は、ご本尊様のご縁日でもあ  
り、早朝より「薬師護摩」を厳修いたし、招福鹿沼七福神堂、十一面観音堂前でもお勤めを行います。

6月21日(月)～6月23日(水)予定 薬王寺・円明院 本山合同団参 京都智積院 他 詳細は裏面に

7月31日(土) 薬王寺 寺子屋 午前9時～ 本堂にて

夏休みの1日、お寺で宿題をするなど、色々な体験をしてみませんか？対象者 小学生

8月9日(月) 初盆仏供養会 午前11時～ 本堂にて

初盆を迎えられた仏様をご供養いたします。また、初盆の迎え方について法話がございます。

8月13～16日 盂蘭盆会 13日迎え盆法要 午前10時 16日送り盆法要 午前10時・午後2時・6時

9月20～26日 秋季彼岸 22日(水) 大施餓鬼会 午後1時～法話 午後2時より法要

当寺恒例の大施餓鬼会(秋季彼岸会)、各家先祖代々の各位と有縁無縁の諸霊を供養します。



## 平成22年 薬王寺 年間テーマ 「清浄」

今年のテーマは「清浄(しょうじょう)」です。身心清らかなことです。よく霊山・霊地を六根清浄と唱えて歩きます。六根とは目・耳・鼻・舌・身・意のこと。清浄とは目で見るのではなく、耳で聞くのではなく、鼻で嗅ぐのでもなく、口で話すのでもなく、体で感じるものでもなく、自分に都合の良い意識を持つことではなく、**清らかな心で**、ものを見て、聞いて、嗅いで、話して、感じ、意識することです。澄んだ心を持つことにより事象の道理を判断することができます。清らかな心には、必ず仏様がお出でになり、正しい道を導いてくれます。心豊かになれます。合掌

### 2月15日(月) 涅槃会(常楽会)のご案内



常楽会とは、お釈迦さまが入滅された2月15日にその徳を偲び、感謝を捧げるために行う法要で、一般的には「涅槃会(ねはんえ)」といいます。涅槃とは、お釈迦さまの入滅と、お釈迦さまが完全な悟りを得たことを指します。私たちの宗派ではこの涅槃会を、煩惱を滅し涅槃を得たお釈迦さまの徳性を表す四徳「常・楽・我・浄」から、その前の二字「常楽」ととって「常楽会」と呼んでいます。「常」とは永遠に変わらぬこと、「楽」とは苦悩がなく安らかなこと、「我」とはなにものにも縛られず自由自在であること、「浄」とは一切の汚れを離れていることです。常楽会(涅槃会)では、涅槃像を掛け『涅槃経』や『遺教経』などお釈迦さまの入滅時の様子や、最後の教えを説いたお経を読誦します。

涅槃図には、お釈迦さまの入滅されたお姿と、それを嘆き悲しむ多くの弟子や信者、動物たちの姿が描かれています。当寺でも涅槃図を一週間本堂におまつりしています。是非お参りください。



### 元朝大護摩修行 祈念護摩札

ご本尊さまと、ご先祖さまに年頭のご挨拶をし、元朝大護摩で一年間の、檀信徒の皆様のご加護をご本尊・薬師瑠璃光如来様尊前にご祈念いたしました。

「護摩札」「智山御寶曆」等、皆様へお届けいたしました。ご家族の幸せをご祈念ください。



### 薬王寺・円明院 合同本山参拝のご案内

京都東山七条・真言宗智山派総本山「智積院」への団体参拝を予定しております。ご希望の方がおいでになりましたら、住職までお声かけ下さい。

6日21日(月)から6月23日(水)予定  
行程 総本山「智積院」、京都名跡寺院等



### 一口法話 おかげさまで 第11回 「成仏 その8」

今回は、五番目の行「禅定波羅蜜(ぜんじょうはらみつ)行」です。禅定とは、心を鎮め、落ち着くことです。毎週金曜日、朝の勤行では「ぐちと怒りをやめ、自分のほんとうのありかたをしらべ、どうすればよいかを考えます。」と唱えます。「綺麗な花ね」とか、「美しい紅葉ね」と感じるのも心が澄んでいるから思えるのです。イライラしたり、怒っていたり、愚痴ったりしては、何を見ても美しいと思いません。ましてや人の心を知ることはできません。道端に咲く一輪の小さな花にも気づき可憐な花ねと感じる心を持ちたいものです。

次回は、ではどのようにして心を落ち着かせたらよいか、真言宗の瞑想法についてお話ししましょう。それではおかげさまを忘れずに

合掌

毎朝午前6時～朝の勤行 / 菩提寺の行事に参加しましょう! / 3月16日(火)正御影供法要・春季彼岸会